

病院経営者向け「<ナント>医療セミナー」を開催

南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、本年3月、医療機関の経営者様への経営サポートの一環として以下のとおり「<ナント>医療セミナー」を開催します。

2020年度診療報酬改定では、健康寿命の延伸、人生100年時代に向けた「全世代型社会保障」の実現が基本方針に掲げられ、医療機関においては2040年の医療提供体制の展望を見据えた三位一体改革(地域医療構想の実現、実効性のある医師偏在対策、医師等の働き方改革の推進)に取り組んでいく必要があります。

本セミナーでは、最新の政策動向や報酬改定の内容と影響、その対応策や今後の展望をテーマに、医療・介護分野のコンサルティングに精通した株式会社日本経営ホールディングスより専門講師を招き、今後の医療経営に役立つ情報を提供します。

当行は、医療・介護分野の専担者を配置するとともに、コンサルタント会社などの専門企業とも連携しております。今後も引き続き地域金融機関として、地域の医療・介護を支えるお取引先さまのお役に立てるよう、総合的なサポートを行ってまいります。

セミナーの詳細は以下のとおりです。

○開催日時・会場

	日時	会場	定員
奈良会場	3月9日(月) 14:00~17:00(受付開始 13:30)	南都商事本社4階 新大宮セミナールーム	70名 先着順
大阪会場	3月19日(木) 14:00~17:00(受付開始 13:30)	南都銀行大阪北浜ビル 9階セミナールーム	70名 先着順

※両会場とも内容は同じ

○テーマ・内容

テーマ：『2020年診療報酬改定のポイントと今後の対応策』		
内 容	<第一部> これまでと これからの 医療政策	1. 2040年問題の解決に向けた3つの政策 2. 健康寿命延伸プランと医療・福祉サービス改革プランの概要と影響 3. 地域医療構想の進展と地域医療連携推進法人の動向 4. 2020年厚生労働省予算から確認しておきたいポイントを押さえる
	<第二部> 2020年度診 療報酬改定 のポイント	5. 基本方針に沿って、改定内容を確認する ・働き方改革と救急搬送件数の多い病院の新たな評価 ・重症度、医療・看護必要度の変更点と対応 ・地域包括ケア入院料は200床を境に役割と評価に変化 ・回復期リハビリテーション病棟、療養病床の見直しのポイント ・ポリファーマシーに関する評価と入退院支援のポイント など

○講 師： 日本経営グループ メディキャスト株式会社
厚生政策情報センター センター長 山口 聡氏

○対 象 者： 病院の経営者層(理事長・院長・事務長等)

○主 催： 当 行

○共 催： 株式会社日本経営ホールディングス

○参 加 料： 無 料

【本件に関するお問合せ先】 ソリューション営業部 法人ソリューショングループ たにざき こじま 谷崎、小島 TEL 0742-27-1558